

理論核物理領域・素粒子論領域合同シンポジウム

『クォーク閉じ込めとカイラル対称性： QCDの難問と多彩なアプローチの検討』

1. はじめに 橋 基
2. 閉じ込めとカイラル対称性:
有効理論と格子QCDでの諸研究 菅沼 秀夫
3. 格子QCDシミュレーションによる有限温度下における
閉じ込め・カイラル相転移の研究 前沢 祐
4. 超対称ゲージ理論と閉じ込め 大河内 豊
5. 弦理論からみたクォークの閉じ込めとカイラル対称性 杉本 茂樹
6. AdS/CFTのコライダー物理への応用 八田 佳孝

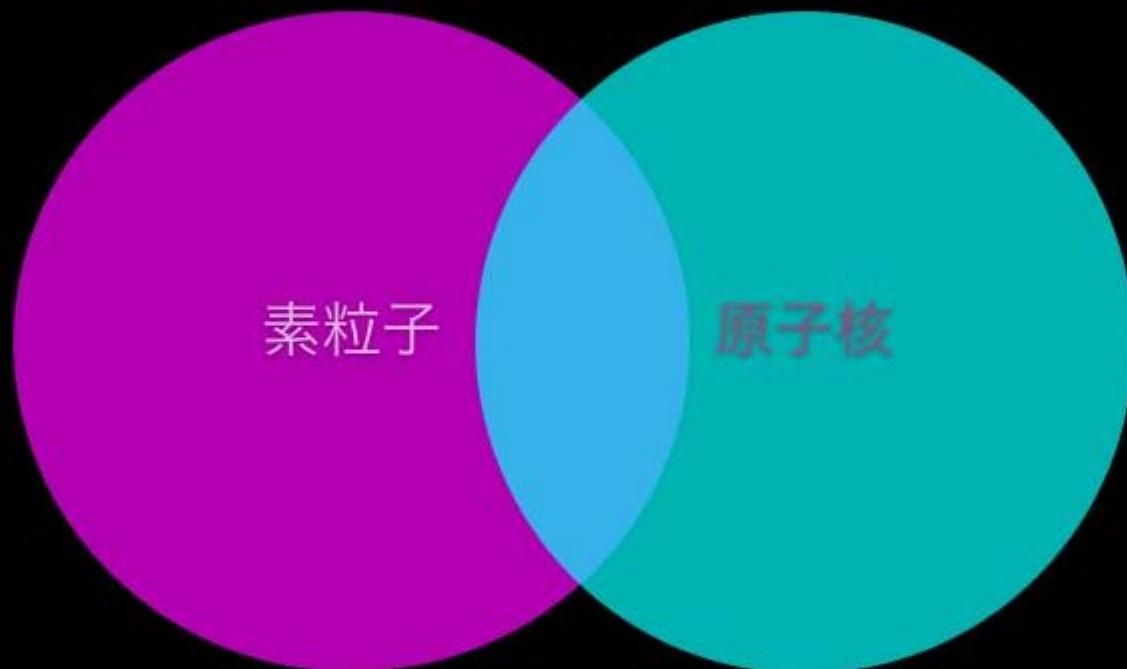
はじめに

カイラル対称性と閉じ込め



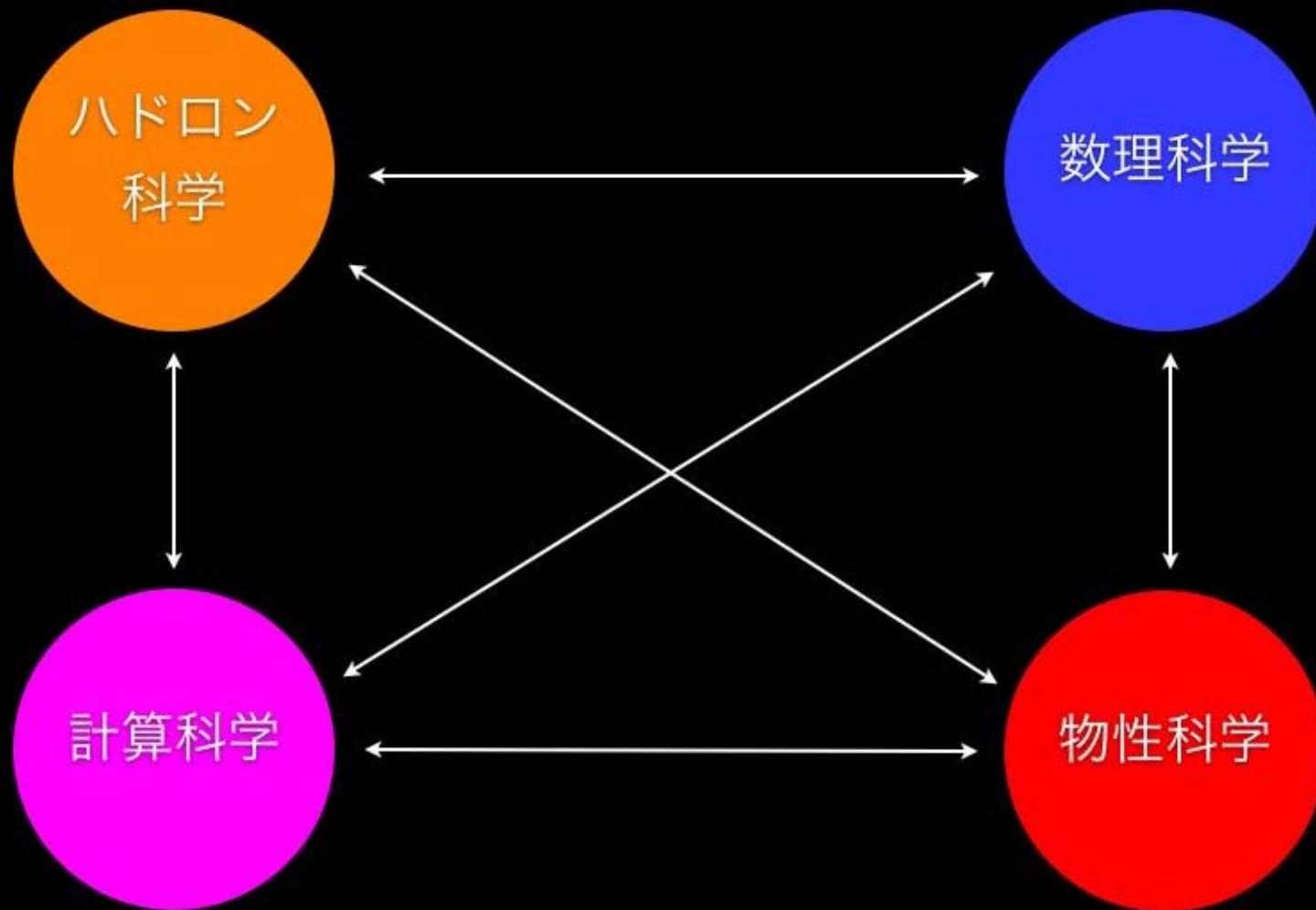
QCDにおける絶対的キーワード

近年の展開



『クォーク・ハドロン物理学』

多彩なアプローチ



QCD meets EVERYTHING

素粒子・原子核の双方で活躍する以下の方々に
QCDに対する様々なアプローチを紹介して頂く

菅沼氏 オーバービュー

前沢氏 格子QCD

大河内氏 超対称ゲージ理論

杉本氏 超弦理論

八田氏 ゲージ／重力対応

非可換ゲージ対称性
(ダイナミカルな)対称性の破れ
質量・ギャップの生成機構
非摂動的真空の理解



理論物理学に置ける主要な概念を網羅